

# 教育センターだより

令和4年12月5日発行  
 北九州市立教育センター  
 TEL 641-1775  
 FAX 641-1833  
 【ホームページ】  
<http://www.kita9.ed.jp/eductr/>  
 【Eメール】  
[admin@eductr.kita9.ed.jp](mailto:admin@eductr.kita9.ed.jp)

## 「教師のしおり」

教師の仕事「学ぶ」「磨く」「高める」ティーチャーズバイブル  
 教師の「知りたい」に**即対応!!** 日々の「困った」を**即解決!!**



「教師のしおり」とは、昭和47年、若い教師の資質・能力を高めることを目的として発行され、形を変えながら受け継がれてきた北九州市の教師にとって財産といえるものです。令和2年に改訂され、発刊当時の願いを大切に、より分かりやすい構成と表記になりました。また、持ち運び便利なA5版で、指導の手引や自己研鑽のツール、悩みを解決するヒントとして活用されています。

知りたい情報をすばやく  
 検索できるインデックス

様々な教育用語を  
 詳しく解説

関連する資料を  
 豊富に掲載



学びを蓄積できるメモ欄

SD(自己啓発)や  
 OJT(校内研修)で  
 活用できる知識を  
 幅広く掲載

実際の板書等で  
 具体的にイメージ



QRコードで、詳細な資料を検索



キーワードで検索も可能

関連する「教育イントラナビ」やkitaQ せんせい  
 チャンネル」の情報を明示

項目	ページ
1. 教育の理念	10
2. 教育の目標	15
3. 教育の計画	20
4. 教育の実践	25
5. 教育の発展	30
6. 教育の未来	35
7. 教育の課題	40
8. 教育の展望	45
9. 教育の成果	50
10. 教育の意義	55
11. 教育の価値	60
12. 教育の責任	65
13. 教育の使命	70
14. 教育の理想	75
15. 教育の夢	80

アンケート結果(活用状況、場面)  
 今年度の新規採用教諭に『教師のしおり』アンケートを実施しました。その結果、なんと**約9割**の先生方が「教師のしおり」を日々活用されています。また、主な活用場面については、①学級経営、②教材研究(授業づくり)、③生徒指導、④校内研修、⑤特別支援教育という回答結果でした。

「教師のしおり」が役に立ったという声が多数!!  
 「研修で使用した資料等が、ほとんど『教師のしおり』の中にある。そのため『教師のしおり』が手元にあるだけで、**すぐに内容の確認ができる。**」  
 「**教科ごとに板書**も含めて説明があるため、とても分かりやすい。」  
 「迷っている事項に対して、**明確な目的や目標**などを立てる助けになった。」  
 「分からない言葉があったとき、**すぐに『教師のしおり』で調べている。**」  
 「あゆみ作成の際に、書き方の**例を参考**にしている。」